

介護改革 強行可決

5/15
朝日



衆院厚生労働委員会で、医療・介護法案の強行採決に反対して後藤茂之委員長（壇上中央）に詰め寄る野党議員=14日午後、国会内

衆院案 法案6月成立へ

介護や医療の大きな改革案を盛り込んだ「地域医療・介護推進法案」は14日、衆院厚生労働委員会で、自民、公明両党の賛成多数で可決された。野党各党は主に介護保険見直しの問題点を指摘、審議を続けるよう求めたが、与党が採決を強行した。懸念が解消されないまま、6月に成立する見通しが強まつた。

要支援サービス移管に批判

14日夕、野党側の質問が

終わった矢先に、与党側が

「審議終結」の動議を出し

た。野党議員は次々、後藤氏

は質疑を打ち切り、採決を

求めた。「多数の法案を一

つに束ねて提出する政府の

やり方自体、国会の役割輕

視だ」。討論で重徳和彦氏

(維新)は、「うなづかしく批判

したが、自公の議員が一齊

に起立。賛成多数で法案は

可決された。

この法案には、消費増税

に合わせて医療・介護制度

を効率化するさまざまな改

革が盛り込まれている。高

齢化が今後も進む中で、費

用の膨張に歯止めをかける

ねらいだ。関連する法案は

19にのぼる。「医療・介護

の改革は一体で進めるも

の」「理由で、政府はこ

れらをまとめて改正する一

本の法案とした。

審議の焦点となつたの

は、サービスの削減や利用者の負担増が並ぶ介護保険の改革だ。野党はとりわけ、介護の必要度が比較的低い「要支援」向けサービ

スの一部を、市町村事業に

移す案を批判した。

ただ家事の援助でも専

門職のヘルパーが担当こと

が多く、コストが嵩高との

見通しは持っていない」と

反論した。

法案にはこのほか、特別

養護老人ホームへの新規入

所者を原則「要介護3」以

上に限定▽一定の所得があ

る利用者の自己負担割合を

1割から2割に引き上げ▽

施設入所者の食費・部

屋代補助の対象を縮小、と

いふたメニュー」が並ぶ。

与党が採決を強行したの

は、審議時間が40時間近く

となり、「他の重要法案と

比べて遅延ない時間をとっ

た」(自由の金子恭之氏)

との理由からだ。だが、野

党側は「内容が多岐にわた

り、もっと審議が必要だつ

た」などと反発している。

法案は15日の衆院本会議

で可決されて参院に送られ

た。来年4月以降、介護

改革が順次、実行に移され

る。(石松慎、畠山敦子)

は、サービスの削減や利用者の負担増が並ぶ介護保険の改革だ。野党はとりわけ、介護の必要度が比較的低い「要支援」向けサービ

スの一部を、市町村事業に

移す案を批判した。

ただ家事の援助でも専

門職のヘルパーが担当こと

が多く、コストが嵩高との

見通しは持っていない」と

反論した。

法案にはこのほか、特別

養護老人ホームへの新規入

所者を原則「要介護3」以

上に限定▽一定の所得があ

る利用者の自己負担割合を

1割から2割に引き上げ▽

施設入所者の食費・部

屋代補助の対象を縮小、と

いふたメニュー」が並ぶ。

与党が採決を強行したの

は、審議時間が40時間近く

となり、「他の重要法案と

比べて遅延ない時間をとっ

た」(自由の金子恭之氏)

との理由からだ。だが、野

党側は「内容が多岐にわた

り、もっと審議が必要だつ

た」などと反発している。

法案は15日の衆院本会議

で可決されて参院に送られ

た。来年4月以降、介護

改革が順次、実行に移され

る。(石松慎、畠山敦子)

は、サービスの削減や利用者の負担増が並ぶ介護保険の改革だ。野党はとりわけ、介護の必要度が比較的低い「要支援」向けサービ

スの一部を、市町村事業に

移す案を批判した。

ただ家事の援助でも専

門職のヘルパーが担当こと

が多く、コストが嵩高との

見通しは持っていない」と

反論した。

法案にはこのほか、特別

養護老人ホームへの新規入

所者を原則「要介護3」以

上に限定▽一定の所得があ

る利用者の自己負担割合を

1割から2割に引き上げ▽

施設入所者の食費・部

屋代補助の対象を縮小、と

いふたメニュー」が並ぶ。

与党が採決を強行したの

は、審議時間が40時間近く

となり、「他の重要法案と

比べて遅延ない時間をとっ

た」(自由の金子恭之氏)

との理由からだ。だが、野

党側は「内容が多岐にわた

り、もっと審議が必要だつ

た」などと反発している。

法案は15日の衆院本会議

で可決されて参院に送られ

た。来年4月以降、介護

改革が順次、実行に移され

る。(石松慎、畠山敦子)